

①汚染面に触れないよう、イヤーループ(ひもの部分)を持って外す。



②汚染したマスク表面に触れないように廃棄する。



③廃棄後に、手指衛生を行う。

感染ゴミ

誤ったマスクの使用例

●鼻出し族(使用時)



鼻を出してサージカルマスクをしている。

●腕章族(使用後)



1度使用したサージカルマスクを再使用するため、腕に付けている。

●ポケットっこみ族(使用後)



1度使用したサージカルマスクを再使用するため、ポケットに入れている。

●わしづかみ族(使用後)



1度使用したサージカルマスクを再使用するため、折り曲げて持ち運んでいる。

コロナウイルスについて知りましょう

コロナウイルスとは

これまでに、人に感染する「コロナウイルス」は、7種類見つかっており、その中の一つが、昨年12月以降に問題となっている、いわゆる「新型コロナウイルス(SARS-CoV2)」です。このうち、4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10～15%(流行期は35%)を占め、多くは軽症です。残りの2種類のウイルスは、2002年に発生した「重症急性呼吸器症候群(SARS)」や2012年以降発生している「中東呼吸器症候群(MERS)」です。コロナウイルスはあらゆる動物に感染しますが、種類の違う他の動物に感染することは稀(まれ)です。また、アルコール消毒(70%)などで感染力を失うことが知られています。

首相官邸 新型コロナウイルス感染症に備えて
～一人ひとりができる対策を知っておこう～



どうやって感染するの?

現時点では、**飛沫感染(ひまつかんせん)**と**接触感染**の2つが考えられます。

1. **飛沫感染** 感染者の飛沫(くしゃみ、咳(せき)、つばなど)と一緒にウイルスが放出され、他者がその**ウイルスを口や鼻から吸い込んで感染**します。

※感染を注意すべき場面

屋内などで、お互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすとき

2. **接触感染** 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、自らの手で周りの物に触れると感染者のウイルスが付きます。**未感染者がその部分に接触すると感染者のウイルスが未感染者の手に付着し、感染者に直接触れなくても感染**します。



※感染場所の例

電車やバスのつり革、ドアノブ、エスカレーターの手すり、スイッチなど

Point!

ウイルスがついた手で、口や目を触ることで感染します。

新型コロナウイルス感染予防対策

感染症対策の流れ

8:30 出勤時に行うこと

部屋に入る前



手洗い→マスク付ける

DESK 仕事を始める前



PHS・PC キーボード・マウスを
除菌クロスなどで拭きましょう

ROOM 仕事を始める前



ドアノブ・電気のスイッチ等々
手で触れるところの拭き掃除をしましょう

12:00 昼休憩に行うこと

食べる前



マスク外す→手洗い

食べた後



手洗い→マスク付ける

外出後の手洗いも忘れずに

17:15 業務終了時に行うこと

帰宅する前



マスク外す→手洗い



マスクは持ち帰らない

感染予防の基本

流水・石鹸で手を洗うこと

汚れたらすぐ手を洗うこと



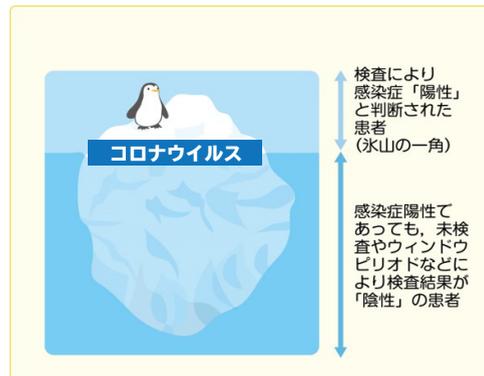
口や目を手で触らない

発熱や倦怠感がでてきたら・・・

出勤せずに
所属長に電話をしましょう

標準予防策は、**すべての人は伝播する病原体を保有している**という考え方のもとにあります。
自分や他の職員などに感染させないために、**人や物に触れる前後には手指消毒**を行いましょう。

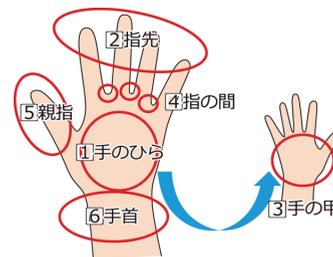
全ての人に標準予防策をする理由



誰が感染しているかは、わからない

もしかしたら
自分かもしれない

手洗いで意識する部位



15秒洗う
よくすすぐ
残らず拭き取る

マスクの着用手順

